



千代田区議会 自由民主党

池田とものりの 区政レポート

令和2年度各会計決算の認定は
賛成多数で可決されました!

東郷元帥記念公園の今後の工事予定について

東郷元帥記念公園の下段広場工事は土壌対策検討のため一時休止していましたが、令和2年度から再開、令和3年5月からは土

壌対策と公園改修工事を並行して行い、令和4年3月末の完了を予定しています。

上段・中段広場は、令和4年4月から基準値超過土壌の除去・埋戻等の土壌対策を行い、現況樹木周りの封じ込め対策と公園改修工事を並行して進め、令和6年3月末の完了を予定しています。長らくご不便をおかけしていますが、全面開放まであと少しお待ちください。

上段・中段広場工事予定
工事期間：R4年4月～R6年3月末
開園時期：R6年3月末予定



下段広場工事予定
工事期間：R3年5月～R4年3月
開園時期：R4年4月予定

上段・中段広場一時開放区域

陳情審査報告(保健福祉委員会)

「シルバートレーニングスタジオの予算に関する陳情」

これまで千代田区が担当していたシルバートレーニングスタジオ(略してシルトレ)の運営を令和3年度より社会福祉協議会へ委託することの説明が不十分であることや、コロナ禍の影響による事業の縮小ともとれる運営実態に対して今までと変わらない運営をしてほしい等の陳情が提出されました。大変伝統ある事業であり、認知症予防の効果も

期待され参加者は増加傾向にありました。陳情者へは、コロナ感染対策のため実施回数を減らすなど新しい生活様式に対応することへの理解を求めていくと同時に、担当部局へは委託された事業となっても参加者一人ひとりに寄り添った対応を求めて、委員会での陳情審査を終了しました。

予算決算特別委員会報告

令和2年度各会計歳入歳出決算は、各分科会での二日間にわたる調査と予算決算特別委員会での総括審査の結果、賛成多数で認定されました。今後は会派として令和4年度の予算要望を提出します。来年は樋口区長となって初めての予算案が提出されますのでしっかりと審議してまいります。アフターコロナ、ウィズコロナでも引き続き、区民一人ひとりの福祉サービス向上に務めてまいります。

お知らせ



九段下まちかど広場(九段南1-5-2)に設置されていた九段下仮設診療所PCR検査センターは、状況がある程度落ち着いたため9月末で廃止され、トレーラーも撤去されました。今後、信号機が移転されるタイミングで広場も開放されます。



江戸城牛込見附門跡の石垣(続編)



担当部課に対応してもらい、取り急ぎ雑草、蔦を伐採しましたが、飯田橋駅構内に足場を組んで作業する箇所については、来年度予算を計上し行います。歴史ある区の財産の維持管理に努めてまいります。



地域コミュニティの活性化について

(冒頭で以下の課題を提起してから質問にはいりました)「東京2020五輪大会・パラリンピック大会が、コロナ禍での様々な困難を乗り越えて開催されたことは、私たちにとって一つの財産となりました。本区の子どもたちがパラリンピック競技を

観戦することは叶いませんでしたが、オリンピック教育を通じて多様性社会への理解を深められたことと思います。残念なのは弁当の大量廃棄があったことや選手村での食品ロス対策の不十分さでした。今後の検証を注視してまいります。」

質問要約

新型コロナウイルス感染症によって私たちの生活は一変しました。アフターコロナ、ウィズコロナなど新たな生活様式の下、地域コミュニティを考えていかなければなりません。

町会、各団体構成員の高齢化問題に加え、新たに転入してきたマンション居住者など伝統的な地域コミュニティ観を持たない区民が増えてきていることが、地域コミュニティ機能を低下させる一因となっています。

私は**地域コミュニティを再生するには出張所の役割が重要と考えます**。現在本区では6つの出張所が設けられ、住民票の写しの発行や保険料等の納付の受付をするほか、区民との連絡調整や区民からの各種相談に対応するなど、地域住民にとって最も身近な区の施設となっています。かつては、地域コミュニティの維持・発展を図る

ことを目的として各出張所、区民館で地域教養講座が開催されていました。春・秋の年2回、専門の講師を招いて料理・書道・英会話・陶芸・ヨガ・フラワーアレンジメントなど多種多様な延べ60講座を実施し、地域コミュニティの場として親しまれていました。各出張所でも地域の声を聞いて科目の選定をするなど区民サービスの一環として評価されていました。

コロナ禍にある今こそ区民に寄り添った行政サービスが必要ではないかと考えます。

広報千代田が全戸配布になり情報が入手しやすくなったという声を聞くようになりました。出張所も単なる出先機関ではなく、「まちの小さな区役所」として地域と関わり、区民からの相談を受けるなど、**身近な行政施設として地域の中心的な役割を担うべきだと考えます**。

回答

コロナ禍で地域イベントの中止が続いているが、出張所は地域コミュニティ活性化の拠点として、区民の声を聞き、寄り添う施設であることに変わりはないと認識している。多様な立場の区民と様々な場や機会を通して、顔の見える関係を作ることを目指していく。地域教養講座が担った役割を再考しつつ、新しい生活様式に合った地域コミュニティ活性化に取り組んでいく。



平成28年に誕生した**ちよだ生涯学習カレッジ**は、人と地域を「学び」でつなぎ、グローバルとローカル、社会と個人の交流の場となることをめざしています。

本区の特長や魅力が活かされた講座で社会貢献に積極的な人材をサポートし、5年間で100名ほどの卒業生を輩出しています。新たな地域コミュニティとして期待された事業ではありますが、受講生の半数が在勤者であったり、2期目以降定員を下回るなどの問題もあり、区民への魅力発信の強化や卒業生への支援など改善策が求められます。また指定管理者の事業として完全移行した後も、地域活動を実践できるか等の課題も残されています。

池田

地域コミュニティを担う人材育成の場として期待されるちよだ生涯学習カレッジですが、これまでの成果と今後の課題について伺います。

回答

ちよだ生涯学習カレッジで学んだ多くの卒業生は自ら行動し、地域の様々な分野で活躍している。途中でやめてしまう方がいたため、卒業に必要な年数を2年から1年に改めた。魅力ある講座にするため今後もカリキュラムの改善を図っていく。卒業生には庁内各部署での情報を定期的に知らせるなどサポート体制を充実させていく。今後も地域社会に貢献できる人材を育てる学びの場となるように運営していく。

池田

ウィズコロナ、アフターコロナでの地域コミュニティの活性化のため、かつての地域教養講座を再考するなど、区民に寄り添う施設としての出張所の役割は大変重要と考えますが…。

公式ホームページでも最新の活動を随時配信中です！

www.ikedatomonori.net

池田ともりのPROFILE

「保健福祉委員会」(常任委員会)委員長 「環境・まちづくり特別委員会」 「議会のあり方調査検討特別委員会」 「議会運営委員会」

TOKYO 自民党政経塾第10期生

自由民主党千代田区第十六支部支部長

平成27年4月 千代田区議会議員選挙 初当選(747)

平成31年4月 千代田区議会議員選挙 第2期目当選(726)

(趣味)けん玉(初段)「125人連続大皿成功世界記録達成の一員(紅白歌合戦出場)」・ボウリング・ドッチビー(指導・審判員資格取得)

★昭和44年10月28日、麹町で生まれる ★昭和51年 麹町保育園卒 ★昭和57年 麹町小学校卒業 ★昭和60年 麹町中学校卒業 ★昭和63年 日本大学第二高等学校卒業

★平成4年 日本大学商学部会計学科卒業 ★平成6年「フルーツエリア鶴」に就職、祖父鶴三、父清の後を継ぎ、三代目つるさんに ★平成20年度・21年度 麹町小学校PTA会長

★平成25年～平成29年 共立女子学園後援会副会長 ★平成29年度・30年度 共立女子中学高等学校PTA会長 ★元共立女子中学高等学校後援会会長

現在 有限会社八百鶴商店 取締役 ★平成15年～26年・30年～ 千代田区スポーツ推進委員 ★千代田区ドッチビー協会会長 ★千代田区相撲連盟顧問 ★千代田区ラグビー・フットボール協会理事 ★初級障がい者スポーツ指導員

池田ともりの事務所

〒102-0071 千代田区富士見2-15-8-902

TEL/FAX:03-3221-7892 mail:ikedatomonori.turu@gmail.com